



企業経営者 5 名による公開講義

ベンチャー企業論

～実戦アントレプレナーシップ養成～

10月4日火曜 参加無料

「ZOOM」によるオンライン開催

主催：熊本大学大学院自然科学教育部 イノベーションリーダー育成プログラム
対象：イノベーションリーダー育成プログラム受講生、大学院生、ポストドクター、学部生、教員、一般（企業人等）

問い合わせ：熊本大学自然科学系事務課大学院教務・国際担当

Tel：096-342-3013

E-mail：szk-projectapply@jimu.kumamoto-u.ac.jp

プログラム

08:40～10:10 講師①(藤井) 12:55～14:25 講師③(入江)
10:25～11:55 講師②(松尾) 14:40～16:10 講師④(納富)
11:55～休憩 16:25～17:55 講師⑤(小間)

当日までの準備 インターネットが繋がる PC、タブレット、スマートフォンでマイクとカメラが使える環境をご用意ください。

申し込み方法 参加を希望される方は右記二次元バーコードよりお申込みください。24時間以内にメールの返信がない場合は、お手数ですが問い合わせ先までメールでご連絡ください。



藤井 健太郎

連続起業家

18歳で学生起業し、個人事業を開始。セキュリティ企業やクラウド企業を立ち上げた後、マサチューセッツ工科大学経営大学院 EMOT 過程修了。中小企業庁長官賞、アントレプレナー大賞など受賞。月間 600 万人が利用する「データ便」を始め複数の事業を展開。事業着想から実行、事業拡大及び縮小時に起こりうる可能性の高い問題点、営業、資金調達等を実体験の多数の失敗を元に講義。自身も実践する各シェアリングエコノミー事業に詳しい。



松尾 洋

株式会社くまもと健康支援研究所取締役社長

熊本大学発健康ベンチャー企業として 2006 年に株式会社くまもと健康支援研究所を設立。県内外の市町村、健康保険組合の健康づくり事業に従事するとともに、医療機関と提携した新たな健康づくり事業である医師連携まちづくり「うえきモデル」を構築。成長分野に期待される医療、介護連携産業分野における企業の経緯、起業後の課題解決方法など、体験談を中心にベンチャー企業について講義を行います。



入江 英也

株式会社コウシステム 代表取締役

ベンチャー企業論のアジア版として、海外（特に中国、ASEAN）で会社を経営することのメリット／デメリットをわかりやすく説明します。



納富 貞嘉

株式会社 Fusic 代表取締役社長

九州大学工学部卒業。九州大学大学院修了。大企業や外資系コンサル企業の内定を得るも、在学中に IT コンサルティング、システム開発で株式会社 Fusic を起業し今に至る。企業の選び方や、起業の話、会社経営におけるモチベーションやお金の話など、学生に近い目線でお伝えできればと思います。



小間 裕康

フォロフライ株式会社代表取締役 株式会社コマエンタープライズ会長

GLM は重厚長大な自動車産業に参入し、日本で唯一、自社開発による電気自動車の量産を成功させ、時価総額 15,000 億円を超える香港でのクロスボーダー IPO を実現したベンチャーです。自身の取り組む事業を実例に、ものづくりベンチャーの起業時の課題と解決策をお話します。創業時の意思決定のポイント、事業運営における不確実性への取り組み、リソースが無い中での資本政策などを取り上げます。